

2017年8月21日

双日株式会社
日本空港ビルディング株式会社

双日と日本空港ビルディング、パラオ国際空港の運営事業に参画

双日株式会社（以下、双日）と、日本空港ビルディング株式会社（以下、日本空港ビル）は、このたび、両社が設立済みの中間持株会社を通じて、パラオ共和国政府と共に空港運営事業会社パラオ・インターナショナル・エアポート株式会社（Palau International Airport Corporation）を設立し、パラオ政府との間で、パラオ国際空港の20年間の事業権譲渡契約を締結しました。これにより、双日、日本空港ビルともに、海外での空港運営事業に初めて参画します。

本件は、パラオ共和国の旅客需要増加に応えるべく国際空港の既存ターミナルを改修・拡張すると同時に、運営および維持管理などを行うもので、総事業費は約35億円を予定しています。今後、パラオ政府からの現物出資・事業移管を経て、2018年3～5月頃に空港運営および改修・拡張工事を開始する予定です。

パラオ国際空港は、同国にとって唯一の国際空港であり、近年では観光客など交流人口の増加により、その重要性はますます高まっています。同空港の運営にあたっては、双日が有する航空産業に関する豊富な知見やネットワーク、羽田空港の旅客ターミナルを運営する日本空港ビルが有するターミナルにおける品質管理等のノウハウ、それぞれの強みを持ち寄ることで、混雑の解消などを含む空港サービスの高度化と利便性の向上、商業施設の充実やエアライン・マーケティングを通じた収益力の強化を図っていきます。

双日と日本空港ビルは、本件を通じて、観光を基幹産業とするパラオ共和国の経済・社会の持続的な発展に貢献することを目指してまいります。


以上



【パラオ国際空港の完成予想図】

(ご参考)

【パラオ国際空港の概要】

名称	Palau International Airport
所在地	Airai, Babelthuap Island, Palau (最大都市コロール郊外、バベルダオブ島アイライ州に位置) 
年間取扱旅客数	約28万人 (2016年、パラオ国籍の旅客を除く)

【パラオ・インターナショナル・エアポート株式会社の概要】

会社名	Palau International Airport Corporation
代表者	President & CEO 山口 幸一
事業概要	空港運営 (旅客ターミナル等)
株主構成	パラオ政府 : 49.0% Japan Airport Management Partners Co. Ltd.* : 51.0% (* 中間持株会社 : 双日 50.0%、日本空港ビル 50.0%)

【双日の概要】

会社名	双日株式会社
代表者	代表取締役社長 藤本昌義
上場市場	東証一部
資本金	1603 億 3900 万円
事業内容	総合商社
設立	2003 年 4 月 1 日
ホームページ	https://www.sojitz.com

【日本空港ビルの概要】

会社名	日本空港ビルディング株式会社
代表者	代表取締役社長執行役員 兼 COO 横田信秋
上場市場	東証一部
資本金	174 億 8920 万円
事業内容	羽田空港旅客ターミナル運営 等
設立	1953 年 7 月 20 日
ホームページ	https://www.tokyo-airport-bldg.co.jp

【リリースに関する問い合わせ】

双日株式会社 広報部 03-6871-3404

日本空港ビルディング株式会社 広報室 03-5757-8030